データ項目ID		データ項目	グループ			データ型	桁数	コード	繰り返し	データ出力条件	項目定義	項目説明	実装類型
			名称	主キー	外部キー								
015	00631	課税年度	繰上徴収期別情報	○	○	YEAR	4			必須	・課税の事由となる根拠の発生した年度で、本来課税を行うべき年度 ・法人住民税の場合、法人の確定申告、中間申告等に係る申告期限（申告期限が延長されている法人の場合は延長前の申告期限）が属する年度	法人の場合で課税年度を管理していない場合は、賦課年度と同じ値を設定すること	◎
015	00632	通知書番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	20			必須	・通知書を特定可能な番号 ・軽自動車税においては徴収単位を一意に特定可能な番号 ・法人住民税の場合、法人を一意に特定可能な番号		◎
015	00633	業務詳細（税目）コード	繰上徴収期別情報	○	○	X	2	016-008		必須	対象となる業務の詳細（税目）を示すコード		◎
015	00634	特別徴収義務者指定番号	繰上徴収期別情報	○	○	X	12			必須	滞納者が特別徴収義務者の場合の、特別徴収義務者指定番号	個人住民税（給与特別徴収）でない場合は、0を設定すること	◎
015	00635	期別	繰上徴収期別情報	○	○	X	2	016-007		必須	賦課税の場合、期別または月別		◎
015	00636	申告履歴番号	繰上徴収期別情報	○	○	9	8			必須	法人住民税において、事業年度内の課税申告（申告書、見込納付）を時系列に付番した番号	・古いものから昇順でカウントアップ ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	00637	事業年度番号	繰上徴収期別情報	○	○	9	8			必須	グループ間の紐付けに用いる番号	・設定値はアプリケーションの規定によることとする（連番、事業年度開始日 等） ・法人住民税でない場合は、0を設定すること	◎
015	01525	最新フラグ	繰上徴収期別情報			X	1			必須	当該データが最新かどうかを現すフラグ（0：最新ではない、1：最新である）		◎
015	00628	指定都市_行政区等コード	繰上徴収期別情報			X	12	999		任意	自治体ごとに定める任意の行政範囲を示すコード	・各自治体固有のコード利用を想定 ・総合支所等、任意の行政範囲を示すコード ・指定都市以外は標準オプション機能	◎
015	00638	宛名番号	繰上徴収期別情報		○	X	15			必須	個人(法人を含む)を識別する番号		◎
015	00639	申告区分	繰上徴収期別情報			X	2	011-017		条件付き必須	法人住民税の申告の種類	※※01500633が07の場合	◎
015	00640	事業年度開始日	繰上徴収期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の開始年月日	※※01500633が07の場合	◎
015	00641	事業年度終了日	繰上徴収期別情報			DATE	10			条件付き必須	課税対象となった事業年度の終了年月日	※※01500633が07の場合	◎
015	00642	納期限	繰上徴収期別情報			DATE	10			必須	各期別における納期限		◎
015	00643	処分金額_本税	繰上徴収期別情報			9	11			必須	該当の期別において滞納処分等を行った本税の処分金額		◎
015	00644	処分金額_延滞金	繰上徴収期別情報			9	8			必須	該当の期別において滞納処分等を行った確定延滞金処分金額		◎
015	00645	処分金額_督促手数料	繰上徴収期別情報			9	8			任意	該当の期別において滞納処分等を行った督促手数料処分金額		○
015	00646	処分金額_法人住民税内訳_均等割額	繰上徴収期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人住民税均等割額（本税調定額の内訳）に対する処分金額		◎
015	00647	処分金額_法人住民税内訳_法人税割額	繰上徴収期別情報			9	11			任意	該当の期別において滞納処分等を行った法人税割額（本税調定額の内訳）に対する収入額		◎
015	01526	削除フラグ	繰上徴収期別情報			X	1			必須	当該データが削除されたかどうかを現すフラグ（0：未削除、1：削除済）		◎
015	00648	操作者ID	繰上徴収期別情報			X	10			必須	操作者を一意に識別するコード		◎
015	00649	操作年月日	繰上徴収期別情報			DATE	10			必須	操作を行った年月日		◎
015	00650	操作時刻	繰上徴収期別情報			TIME	8			必須	操作を行った時刻		◎